

OneDrive の概要

2017-4-20

I OneDrive はマイクロソフトが提供しているオンラインストレージサービス。

1. オンラインストレージとはインターネット上のファイル置場。

OneDrive はパソコン・タブレット・スマホのいずれからも利用できるよう設計されている。

2. オンラインストレージの利点

(1) 複数台の PC 間でファイルを同期できる

(会社の PC で Word や Excel ファイルを作成し、家の PC でも編集の続きを行う)

(2) PC で作成したファイルをスマホやタブレットで閲覧・編集できる

(3) ファイルのバックアップができる

PC が壊れてもオンラインストレージ上のファイルは安全。

3. OneDrive にはたいへん多くの種類のパソコン・ファイルを保存できる。

写真 音楽 ビデオ ワード・エクセル等オフィス・ファイル

バックアップ・データ (筆ぐるめ メールアドレス帳 年賀状

マニュアル類

PDF ファイルはオンライン表示されるので、切り抜き記事の収録に便利

音楽データはアンドロイド系スマホに便利

(50GB 170 円/月から有料サービスあり)

4. Windows8・Windows10からは、最初から OneDrive が標準搭載されていますが Windows7 の場合は、無料ですが、申し込みが必要になります。
写真ファイルが多い方には OneDrive 導入をおすすめします。
申込方法の詳細は下記記事をお読み下さい。
「OneDrive の使い方解説!Windows7 版」 <http://pc-navi.info/onedrive-guide-windows7>

5. OneDrive におけるデータの「同期」の意味と効用

- (1) 「同期する」とは、2つ以上の異なる端末同士で、指定したファイルやフォルダを同じ状態に保つことができる機能。
スマートフォンとパソコンであれば、パソコン上のメール・連絡先・カレンダーを同期することで、スマホ上でも全く同じ内容を確認できます。
- (2) 同期するメリットとは
パソコン上にあるデータをクラウド上やスマホに手軽にバックアップを取ることができる
スマホで撮影した写真を簡単にパソコンにも保存できる (カメラロール)
パソコンのデータをスマートフォンで持ち歩くことができる
パソコンからスマホへデータを移動する手間が省ける
- (3) 同期するデータ容量が大きすぎて保存スペースを圧迫する場合は、同期するフォルダを見直すとよい。

6. OneDrive の操作方法

- (1) Web ブラウザーを使えば、OneDrive に保存したファイルやフォルダーをほかのパソコンなどからも手軽に確認できます。

Microsoft アカウントでインターネットの OneDrive にサインインして OneDrive フォルダーを表示します。

- (2) パソコン本体の OneDrive デスクトップ・アプリから操作すると便利。
ウィンドウズ8・ウィンドウズ10パソコンには最初から OneDrive デスクトップ・アプリが入っているが、ウィンドウズ7パソコンは、必要に応じ、自分で導入する。
- (3) OneDrive デスクトップ・アプリは便利な反面、マイクロソフトのクラウド優先方針のせいで、ファイル保存等で初心者は混乱している模様。

II OneDrive デスクトップ・アプリの機能

OneDrive フォルダーで行われる処理

Windows 用の OneDrive デスクトップ アプリをインストールすると、OneDrive のコピーが PC にダウンロードされて、OneDrive フォルダーに保存されます。このフォルダーは、OneDrive との同期が維持されます。

OneDrive Web サイトでファイルまたはフォルダーを追加、変更、削除すると、そのファイルまたはフォルダーが OneDrive フォルダーでも追加、変更、削除されます。その逆も同様です。

OneDrive に自動的にファイルをアップロードするには、エクスプローラーを使って OneDrive フォルダーにファイルをコピーまたは移動するか、プログラムから OneDrive フォルダーにファイルを保存するだけです。この方法では最大 10 GB のファイルをアップロードできます。

OneDrive アプリを他のコンピューターにインストールした場合、それらのコンピューターの OneDrive フォルダーにもファイルが自動的に追加されます。

また、エクスプローラーを使って、ファイルの名前変更や削除、新しいフォルダーの作成、OneDrive フォルダー内でのファイルの移動も行うことができます。これらの変更は、OneDrive と OneDrive アプリがインストールされている他のコンピューターに対して自動的に反映されます。

III OneDrive 導入下のワード・エクセル等のファイルの保存方法の留意点と工夫

1. OneDrive デスクトップ・アプリを導入すると、ワード・エクセル等のファイルの保存先がパソコン本体とクラウドの両方に保存できるようになり便利な反面、混乱も生じます。
2. 保存場所を確認するため、上書き保存するときも、「上書き保存」処理は避けて、ひと手間かけ、毎回「名前を付けて保存する」処理するかたちでの上書き保存を習慣化するのがおすすめ。

正本の所在箇所が不明になる「正本問題」を避けるため、パソコン本体とクラウドの両方に保存するようにしています。